

## (28) 公益財団法人 鳥取県栽培漁業協会経営状況報告書

法人の概要（令和6年6月28日時点）

- 1 名 称 公益財団法人 鳥取県栽培漁業協会
- 2 目 的 豊かな水産物を永続的に安定供給・利用するため、栽培漁業を促進するとともに水域環境の保全に関する事業を行い、もって鳥取県水産業の発展に寄与することを目的とする。
- 3 公益認定年月日 平成24年3月23日  
(財団法人 鳥取県栽培漁業協会設立許可年月日 昭和56年3月25日)
- 4 設立登記年月日 平成24年4月1日  
(財団法人 鳥取県栽培漁業協会設立登記年月日 昭和56年3月27日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 253,856,000円  
鳥取県出えん金 218,000,000円  
関係市町村出えん金 11,600,000円  
漁業協同組合出えん金 20,006,000円  
漁業関係団体出えん金 4,250,000円
- 6 役 員 等 評議員 4人 理事 10人 監事 2人  
評議員 河崎 真理子（とっとり県消費者の会副会長）  
〃 平野 誠 師（元鳥取県水産振興局水産課長）  
〃 中前 雄一郎（公益財団法人鳥取県魚の豊かな川づくり  
基金評議員）  
〃 太田 太郎（公立大学法人公立鳥取環境大学准教授）  
理事長 大磯 一 清（鳥取県漁業協同組合代表理事専務）  
副理事長 丹下 菜穂子（鳥取県栽培漁業センター所長）  
専務理事 金澤 忠 佳（前事務局長）  
理 事 敦賀 亀 義（鳥取県漁業協同組合代表理事副組合長）  
〃 入江 孝 伸（赤碕町漁業協同組合代表理事組合長）  
〃 田 渕 孝 則（鳥取県漁業協同組合浜村地区運営委員長）  
〃 田 渕 幸 一（田後漁業協同組合代表理事組合長）  
〃 福本 まり子（琴浦町長）

理 事 田 中 祥 一 (岩美町副町長)

” 渡 辺 文 (境港市産業部長)

監 事 佐 竹 寛 昭 (全国漁業信用基金協会鳥取支所理事)

” 西 根 泰 章 (西日本信用漁業協同組合連合会常務理事)

7 職 員 8人 (うち県職員 1人)

8 事 務 所 東伯郡湯梨浜町大字石脇1166番地

## 令和5年度事業実施状況

## 1 業務概要

## (1) 県からの受託事業

## ア 栽培技術普及指導委託業務

## ・種苗放流

アワビ（15地区）、サザエ（14地区）の放流前外敵駆除および放流時の指導、その後の状況調査を実施した。またヒラメ（2地区）とキジハタ（10地区）については、放流時の立会い指導等を行った。

## ・養殖

ワカメ（5地区）、イワガキ（1地区）、ヒラメ（2事業所）、キジハタ（1事業所）、マサバ（3事業所）、ムラサキウニ（2地区）、ギンザケ（ニジマス）（2事業所）について飼育技術と施設管理等の指導を実施した。

## ・増殖、移植、アラメ種苗板の移植等

アラメ苗板の移植箇所を選定と設置指導、その後の状況調査を行った（9地区）。イワガキ稚貝の付着及び生残向上への検討を栽培漁業センター研究員と共に行った。

## イ 栽培漁業センター施設維持管理業務

・種苗生産などに係る施設の維持管理及び保守は、施設・機器の点検手入れ基準に従って適正な管理を行った。

## ウ マサバ種苗生産試験委託業務

・全長60mmのマサバ種苗を6,000尾生産し、栽培漁業センターに引き渡した。

## エ マサバ晩期採卵試験委託業務

・7月14日に1,190,000粒の浮上卵を得ることができたが、翌週の7月21日では浮上卵率が低く460,000粒の浮上卵となった。要因として、搾出採卵時に過熟卵が散見され、親魚の成熟が想定より早かったものと考えられる。

## オ キジハタ早期採卵試験委託業務

・搾出採卵によって6月16日に861,000粒、6月28日に507,000粒の浮上卵を得て、目標である浮上卵数800,000粒を上回ることができた。

## カ キジハタ試験放流用種苗生産委託業務

・全長50mmと80mmのキジハタ種苗をそれぞれ2,000尾生産し、合計4,000尾を栽培漁業センターに引き渡した。

## キ ツルアラメ藻場造成試験委託業務

・高水温影響で殆どツルアラメが落葉して活力が低下して枯れるものがあるが、成長点（匍匐枝）が残っているものは水温が降下した秋以降に新たな葉が生えはじめている状況を確認することができた。

## ク アユ受精卵放流試験委託業務

・令和5年10月28日から令和5年11月16日までにアユ発眼卵3,032,265粒を天神川下流に放流した。

## ケ アラメ・ツルアラメ種苗生産委託業務

・遊走子の採取はアラメが令和5年11月9日、ツルアラメが令和5年12月10日に行い、種糸に採苗した。その後、照度、海水温を調整して飼育管理中である。

## コ マナマコ同定委託業務

- ・境港地先で得られた天然稚マナマコの飼育を11月27日から開始し、令和6年3月27日に青・黒、赤マナマコの同定を行った。飼育期間中の生残率は平均で99.5%であった。稚マナマコの同定が出来なかったものは全体の48個体(23.0%)であり、青・黒が8個体(3.8%)、赤が153個体(73.2%)であった。

## サ アユ親魚放流試験

- ・令和5年10月27日から11月2日までに千代川と天神川に合計2,000尾を放流した。

## (2) 独自事業

## ア 種苗生産事業(漁業者などから受注し、次の種苗の生産および配布を行った。)

種 類	計 画		実 績	
放流用ヒラメ	全長 80mm	60,000 尾	全長 80mm	60,000 尾
放流用キジハタ	全長 50mm	23,000 尾	全長 50mm	23,000 尾
放流用アユ	体重 5g	492,000 尾	体重 5g	492,000 尾
放流用アユ発眼卵	ふ化直前	500,000 粒		0 粒
放流用アワビ	殻長 30mm	153,200 個	殻長 30mm	153,200 個
放流用サザエ	殻高 9mm	326,000 個	殻高 9mm	319,000 個
養殖用ヒラメ	全長 80mm	10,500 尾	全長 80mm	10,500 尾
養殖用マサバ	全長 60mm	345,000 尾	全長 60mm	292,000 尾
養殖用キジハタ	全長 70mm	3,000 尾	全長 70mm	3,000 尾
養殖用アユ	体重 5g	10,000 尾	体重 5g	12,000 尾
移植用アラメ	従来型	73 枚	従来型	81 枚
(葉長 100mm)	小型	212 枚	小型	174 枚

## イ 中間育成事業(養殖事業者の経営安定のため、安定した生残が見込めるサイズまで中間育成を行った。)

種 類	計 画	実 績
ヒラメ	6,000 尾	4,417 尾
ギンザケ	1,000 尾	0 尾

## ウ ムラサキウニ畜養試験

- ・ムラサキウニ畜養に適した餌料、飼育方法を検討し、実入りについては配合飼料、ワカメが良好であった。適正な畜養密度は125~250個/m<sup>2</sup>であった。

## エ 新規事業開拓試験

- ・実施なし

## (3) 栽培技術実証研修

種苗生産に係る最新技術の情報収集及び新技術の実証研修を行った。

## (4) アワビ・サザエ等栽培漁業検討会

東部、中部、西部地区の3カ所で開催した。

## 2 評議員会、理事会、監事会の開催状況

## (1) 評議員会

区分	開催年月日	開催場所	議 事
1回	令和5年 6月23日 (金)	鳥取県栽培漁業センター	協議事項 第1号議案 令和4年度計算書類・事業報告の承認 原案承認 第2号議案 理事長、副理事長、専務理事の選任 原案承認

## (2) 理事会

区分	開催年月日	開催場所	議 事
1回	令和5年 6月8日 (木)	鳥取県栽培漁業センター	協議事項 第1号議案 令和4年度計算書類・事業報告の承認 原案承認 第2号議案 定時評議員会の招集の決定 原案承認 第3号議案 就業規則、再雇用規程の変更 原案承認 報告事項 第4号議案 代表理事、業務執行理事の職務執行状況
2回	令和5年 12月1日 (金)	鳥取県栽培漁業センター	協議事項 第1号議案 令和5年度計算書類・事業中間報告 原案承認 第2号議案 資産運用規定の承認について 原案承認 第3号議案 協会職員就業規則の変更について 原案承認 報告事項 第4号議案 代表理事、業務執行理事の職務の執行状況
3回	令和6年 3月14日 (木)	鳥取県栽培漁業センター	協議事項 第1号議案 令和6年度事業計画 原案承認 第2号議案 令和6年度当初予算 原案承認 第3号議案 資金調達及び設備投資の見込み 原案承認 第4号議案 職員の人事について 原案承認 報告事項 第5号議案 代表理事、業務執行理事の職務執行状況

## (3) 監事会

区分	開催年月日	開催場所	監 査 内 容
1回	令和5年 5月19日 (木)	鳥取県栽培漁業センター	令和4年度計算書類・事業報告の監査
2回	令和5年 11月17日 (金)	鳥取県栽培漁業センター	令和5年度中間決算計算書類・ 事業報告の監査

## 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	258,883	258,883	0
事業収益			
事業収益	90,011,187	58,089,210	31,921,977
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	22,944,212	20,208,000	2,736,212
雑収益			
受取利息	17,582	18,138	△ 556
雑収益	0	55,685	△ 55,685
雑収益計	17,582	73,823	△ 56,241
経常収益計	113,231,864	78,629,916	34,601,948
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	34,203,509	34,782,247	△ 578,738
臨時雇賃金	9,156,407	10,187,006	△ 1,030,599
退職給付費用	2,028,000	1,896,000	132,000
福利厚生費	5,558,501	5,912,720	△ 354,219
旅費交通費	296,860	255,125	41,735
通信運搬費	274,551	317,046	△ 42,495
消耗品費	17,127,192	15,316,216	1,810,976
修繕費	1,169,630	882,460	287,170
印刷製本費	96,932	107,045	△ 10,113
燃料費	268,826	233,047	35,779
光熱水料費	14,422,392	15,068,019	△ 645,627
賃借料	2,342,528	1,586,516	756,012
保険料	111,520	119,100	△ 7,580
諸謝金	104,055	182,292	△ 78,237
租税公課	3,684,100	2,014,400	1,669,700
支払負担金	67,080	67,200	△ 120
支払手数料	804,875	717,780	87,095
委託費	12,054,200	63,250	11,990,950
食糧費	20,000	0	20,000
事業費計	103,791,158	89,707,469	14,083,689
管理費			
役員報酬	285,600	224,400	61,200
給料手当	1,375,050	1,398,000	△ 22,950
臨時雇賃金	77,084	212,488	△ 135,404

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
退職給付費用	72,000	72,000	0
福利厚生費	208,078	256,690	△ 48,612
会議費	27,030	30,964	△ 3,934
旅費交通費	56,815	62,110	△ 5,295
通信運搬費	8,305	10,000	△ 1,695
消耗品費	0	4,796	△ 4,796
燃料費	26,629	13,437	13,192
光熱水料費	27,772	40,000	△ 12,228
管理費計	2,164,363	2,324,885	△ 160,522
経常費用計	105,955,521	92,032,354	13,923,167
評価損益等調整前当期 経常増減額	7,276,343	△ 13,402,438	20,678,781
当期経常増減額	7,276,343	△ 13,402,438	20,678,781
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損			
什器備品除却損	0	1	△ 1
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
税引前当期一般正味財産 増減額	7,276,343	△ 13,402,439	20,678,782
当期一般正味財産増減額	7,276,343	△ 13,402,439	20,678,782
一般正味財産期首残高	23,654,145	37,056,584	△ 13,402,439
一般正味財産期末残高	30,930,488	23,654,145	7,276,343
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	258,883	258,883	0
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 258,883	△ 258,883	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	253,856,000	253,856,000	0
指定正味財産期末残高	253,856,000	253,856,000	0
III 正味財産期末残高	284,786,488	277,510,145	7,276,343

## 正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引等 消去	合計
	資源維持 培養事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益						
基本財産受取利息	233,025	0	233,025	25,858	0	258,883
事業収益						
事業収益	89,411,187	0	89,411,187	600,000	0	90,011,187
受取補助金等						
受取地方公共団体 補助金	21,044,212	0	21,044,212	1,900,000	0	22,944,212
雑収益						
受取利息	122	0	122	17,460	0	17,582
経常収益計	110,688,546	0	110,688,546	2,543,318	0	113,231,864
(2) 経常費用						
事業費						
給料手当	34,203,509	0	34,203,509	0	0	34,203,509
臨時雇賃金	9,156,407	0	9,156,407	0	0	9,156,407
退職給付費用	2,028,000	0	2,028,000	0	0	2,028,000
福利厚生費	5,558,501	0	5,558,501	0	0	5,558,501
旅費交通費	296,860	0	296,860	0	0	296,860
通信運搬費	274,551	0	274,551	0	0	274,551
消耗品費	17,127,192	0	17,127,192	0	0	17,127,192
修繕費	1,169,630	0	1,169,630	0	0	1,169,630
印刷製本費	96,932	0	96,932	0	0	96,932
燃料費	268,826	0	268,826	0	0	268,826
光熱水料費	14,422,392	0	14,422,392	0	0	14,422,392
賃借料	2,342,528	0	2,342,528	0	0	2,342,528
保険料	111,520	0	111,520	0	0	111,520
諸謝金	104,055	0	104,055	0	0	104,055
租税公課	3,684,100	0	3,684,100	0	0	3,684,100
支払負担金	67,080	0	67,080	0	0	67,080
支払手数料	804,875	0	804,875	0	0	804,875
委託費	12,054,200	0	12,054,200	0	0	12,054,200
食糧費	20,000	0	20,000	0	0	20,000
事業費計	103,791,158	0	103,791,158	0	0	103,791,158
管理費						
役員報酬	0	0	0	285,600	0	285,600
給料手当	0	0	0	1,375,050	0	1,375,050
臨時雇賃金	0	0	0	77,084	0	77,084
退職給付費用	0	0	0	72,000	0	72,000
福利厚生費	0	0	0	208,078	0	208,078
会議費	0	0	0	27,030	0	27,030
旅費交通費	0	0	0	56,815	0	56,815
通信運搬費	0	0	0	8,305	0	8,305
燃料費	0	0	0	26,629	0	26,629
光熱水料費	0	0	0	27,772	0	27,772
管理費計	0	0	0	2,164,363	0	2,164,363
経常費用計	103,791,158	0	103,791,158	2,164,363	0	105,955,521

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引等 消去	合計
	資源維持 培養事業	共 通	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	6,897,388	0	6,897,388	378,955	0	7,276,343
当期経常増減額	6,897,388	0	6,897,388	378,955	0	7,276,343
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	6,897,388	0	6,897,388	378,955	0	7,276,343
税引前当期一般正味財産増減額	6,897,388	0	6,897,388	378,955	0	7,276,343
当期一般正味財産増減額	6,897,388	0	6,897,388	378,955	0	7,276,343
一般正味財産期首残高	24,656,338	0	24,656,338	△ 1,002,193	0	23,654,145
一般正味財産期末残高	31,553,726	0	31,553,726	△ 623,238	0	30,930,488
II 指定正味財産増減の部						
基本財産運用益						
基本財産受取利息	233,025	0	233,025	25,858	0	258,883
一般正味財産への振替額						
一般正味財産への振替額	△ 233,025	0	△ 233,025	△ 25,858	0	△ 258,883
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	228,505,400	0	228,505,400	25,350,600	0	253,856,000
指定正味財産期末残高	228,505,400	0	228,505,400	25,350,600	0	253,856,000
III 正味財産期末残高	260,059,126	0	260,059,126	24,727,362	0	284,786,488

## 貸借対照表

令和6年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	30,517,973	25,308,382	5,209,591
未収金	7,106,000	0	7,106,000
流動資産合計	37,623,973	25,308,382	12,315,591
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	253,856,000	253,856,000	0
基本財産合計	253,856,000	253,856,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	5,812,268	5,812,268	0
減価償却累計額	△ 5,812,259	△ 5,812,259	0
その他固定資産合計	9	9	0
固定資産合計	253,856,009	253,856,009	0
資産合計	291,479,982	279,164,391	12,315,591
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,074,275	1,486,091	4,588,184
預り金	619,219	168,155	451,064
流動負債合計	6,693,494	1,654,246	5,039,248
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	6,693,494	1,654,246	5,039,248
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	253,856,000	253,856,000	0
指定正味財産合計	253,856,000	253,856,000	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	30,930,488	23,654,145	7,276,343
負債及び正味財産合計	284,786,488	277,510,145	7,276,343
負債及び正味財産合計	291,479,982	279,164,391	12,315,591

## 財務諸表に対する注記

## 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

## 2. 重要な会計方針

## (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

## (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却については、法人税法上の規定にもとづく定率法で行っている。

法人税法の改正に伴い、償却可能限度額までの償却が終了しているものについては、残存価格を5年間で均等償却している。

## 3. 会計方針

「公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）」に基づき作成している。

## 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	0	0	0
定期預金	253,856,000	0	0	253,856,000
小計	253,856,000	0	0	253,856,000
合計	253,856,000	0	0	253,856,000

## 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	0	0	(0)	
定期預金	253,856,000	(253,856,000)	(0)	
小計	253,856,000	(253,856,000)	(0)	
合計	253,856,000	(253,856,000)	(0)	

## 6. 担保に供している資産

該当なし

## 7. 固定資産の取得金額、減価償却累計額及び当期末残高

(令和6年3月31日現在) (単位：円)

資産の名称	規格	数量	取得年月日	取得金額	耐用年数	償却率	前年度末残高	今年度償却額	償却額累計	残存価格	棄却日
FRP水槽 (アワビ)	KF17 00S	3	S63 .4.15	465,000	8	0.25	1	0	464,999	1	
フード スライサー	エムラ ES-2L型	1	S63 .4.25	709,000	8	0.25	1	0	708,999	1	
FRP水槽 (アワビ)	KF17 00S	2	S63 .6.16	310,000	8	0.25	1	0	309,999	1	
FRP水槽 (アワビ)	KF17 00S	2	S63 .8.2	310,000	8	0.25	1	0	309,999	1	
小型攪拌造 粒機	SEF-125- 35型	1	H1 .5.27	1,650,000	8	0.25	1	0	1,649,999	1	
FRP水槽 (アワビ)	KF17 00S	5	H2 .10.15	1,210,250	8	0.25	1	0	1,210,249	1	
顕微鏡 (ワムシ)	SMZ-U-3	1	H7 .6.26	349,170	8	0.25	1	0	349,169	1	
アルテミア ふ化槽	SBF-2000 T0	1	H8 .5.15	523,248	8	0.25	1	0	523,247	1	
自動給餌器	FPR40型	2	H22 .3.5	285,600	8	0.25	1	0	285,599	1	
計				5,812,268			9	0	5,812,259	9	

## 8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

## 9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし

## 10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

## 11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
公益財団法人鳥取県栽培漁業協会事業交付金	鳥取県	0	20,208,000	20,208,000	0	—
鳥取県養殖経営体緊急救済事業補助金	鳥取県	0	35,793	35,793	0	
物価高騰に負けない栽培漁業の持続性確保事業補助金	鳥取県	0	2,700,419	2,700,419	0	
合計		0	22,944,212	22,944,212	0	

- 1 2. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
基本財産受取利息を運転資金として指定正味財産から一般正味財産へ振り替えた。
- 1 3. 関連当事者との取引の内容  
該当なし
- 1 4. 重要な後発事象  
該当なし

財 産 目 録  
令和6年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)	預金現金					
	定期預金	西日本信用漁業協同組合連合会鳥取支店	運転資金として	17,000,000		
	普通預金	山陰合同銀行松崎支店	運転資金として	4,552,135		
	普通預金	西日本信用漁業協同組合連合会鳥取支店	運転資金として	8,965,838		
	未収金	弓ヶ浜水産株式会社	売掛金	7,106,000		
流動資産合計				37,623,973		
(固定資産)	基本財産	預金現金				
		定期預金	西日本信用漁業協同組合連合会本店	運用益を公益目的事業・管理費の財源に使用している。	253,806,000	
		定期預金	山陰合同銀行倉吉支店	運用益を公益目的事業の財源に使用している。	50,000	
	その他固定資産	什器備品	FRP 水槽他	公益目的事業に用いる資産である	5,812,268	
	減価償却累計額				△5,812,259	
固定資産合計				253,856,009		
資産合計				291,479,982		
(流動負債)	未払金	鳥取県漁業協同組合	鳥取ブルーカーボン委託業務費である。	1,547,000		
		倉吉社会保険事務所	事業所負担の社会保険料等である。	650,875		
		職員手当	職員の給与である。	59,891		
		賃金	非常勤職員の給与である。	634,806		
		山陰合同銀行	振込手数料である。	10,265		
		鳥取中央有線放送(株)	インターネット利用料等である。	6,305		
		北原商事(株)	3月分ガス代	2,407		
		鳥取県栽培漁業センター	公用車使用料	46,560		
		荒谷(株)	消耗品である。	440,291		
		倉吉税務署長	消費税及び地方消費税である。	2,669,100		
		旅費	職員の旅費である。	6,775		
		〈未払金計〉				6,074,275
			預り金	住民税	職員負担の税金等である。	619,219
〈預り金計〉				619,219		
流動負債合計				6,693,494		
固定負債合計				0		
負債合計				6,693,494		
正味財産				284,786,488		

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	普通預金	0	0	0	0
	定期預金	253,856,000	0	0	253,856,000
	基本財産計	253,856,000	0	0	253,856,000
その他固 定資産	什器備品	5,812,268	0	0	5,812,268
	減価償却累計額	5,812,259	0	0	5,812,259
	その他固定資産計	9	0	0	9

2. 引当金の明細

該当なし

## 令和6年度事業計画

## ＜県受託事業＞

## 1. 栽培技術普及指導

適切で効果的な放流を施すため、放流適地選定、放流時の立会い指導、放流後の状況確認を行い、漁場の管理を漁業者等と共に推進する。

また、養殖を行なう場合の飼育技術の指導、飼育施設へのアドバイス、増殖や移植活動に取り組む者への技術指導を行う。

## ア. 種苗放流

魚種	箇所数	指導先
ヒラメ	2	淀江、境港
キジハタ	10	網代、酒津、浜村、夏泊、青谷、泊、赤碕、中山、御来屋、淀江
アワビ	15	東、浦富、田後、網代、福部、賀露、酒津、浜村、青谷、泊、赤碕、中山、御来屋、淀江、境港
サザエ	14	東、浦富、田後、網代、福部、賀露、酒津、浜村、青谷、泊、赤碕、中山、御来屋、淀江

## イ. 養殖

魚種	箇所数	指導先
ヒラメ	2	湯梨浜振興合同会社、米子市漁協
マサバ	3	弓ヶ浜水産、米子市漁協、タシマボーリング
キジハタ	1	三光株式会社
ワカメ	5	東、田後、福部、泊、淀江
ムラサキウニ	2	青谷、泊（鳥取県漁協）

## ウ. 増殖・移植

魚種	箇所数	指導先
イワガキ	11	田後、網代、酒津、浜村、夏泊、青谷、泊、赤碕、中山、御来屋、淀江
アラメ	9	東、浦富、田後、網代、浜村、青谷、赤碕、中山、淀江

## 2. 施設維持管理

各種業務に係る機器類の適正な運転とその管理を行う。

## 3. マサバ試験養殖用種苗生産

県栽培漁業センターが試験養殖に用いるマサバ種苗を生産する。

（全長60mm：4,000尾）

## 4. マサバ晩期採卵試験

晩期（8月）の採卵を目的に親魚養成技術の構築を行う。

## 5. ヒラメ種苗生産

ヒラメ疾病対策試験に用いる種苗生産（全長50mm：3,000尾）

## 6. キジハタ試験放流用種苗生産

（全長80mm：2,000尾、全長50mm：2,000尾）

7. ツルアラメ藻場造成試験  
ツルアラメの藻場造成技術の開発を行う。
8. アラメ・ツルアラメ種苗生産  
藻場造成試験に用いるアラメ・ツルアラメを種苗種糸70m生産する。
9. ナマコ同定  
天然採苗で得られた稚マナマコの間育成を行う。
10. アワビ試験放流用種苗生産  
(殻長50mm：1,000個、殻長30mm：8,000個)
11. 次世代藻場造成種の導入可能性調査  
水温の上昇に伴うアラメの枯死・流出が観察されており、今後藻場の喪失が懸念される。  
アラメに替わる高水温耐性の藻場造成対象種の検討・調査を行う。

<独自事業>

1. 種苗生産事業

漁業者などから受注し、次の種苗を生産・販売する。

	魚 種	数 量	大 き さ
放流用	ヒ ラ メ	60,000尾	全長80mm
	キ ジ ハ タ	23,000尾	全長50mm
	ア ュ	335,000尾	体重 5g
	ア ワ ビ	138,200個	殻長30mm
	サ ザ エ	298,000個	殻高 9mm
養殖用	ヒ ラ メ	10,500尾	全長80mm
	マ サ バ	245,000尾	全長60mm
	キ ジ ハ タ	2,500尾	全長70mm
	ア ュ	13,000尾	体重 5g
移植用	ア ラ メ	プレート従来型(68枚)	葉長10cm
		プレート小型(192枚)	葉長10cm

2. 中間魚育成事業（養殖支援、開拓事業）

養殖業者の経営安定のため、安定した生残が見込めるサイズまで中間育成を行う。

魚 種	数 量	内 容
ヒ ラ メ	6,000尾	体重約400gまで

3. 日本財団 海のごちそう地域モデル in 鳥取

鳥取ブルーカーボンプロジェクト「豊かな海の再生を目指して」実行委員会へ委託する。

春と秋にムラサキウニ畜養試験の餌料比較試験を行う。

4. 新規事業開拓試験  
新たな栽培対象種の種苗生産および増・養殖方法の技術開発を行う。
5. 栽培漁業実証研修  
種苗生産に係る最新の情報収集及び新技術の実証研修、法人運営に係る情報交換を行う。
6. アワビ・サザエ等栽培漁業検討会  
アワビやサザエ等の増養殖に関わる情報の提供や交換を行う。

## 収支予算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

(収入)

(単位:千円)

科 目			本 年 度	前 年 度	差引増減	備 考
大 項 目	中 項 目	小 項 目				
県支出金収入			44,697	36,794	7,903	
	県交付金		20,208	20,208	0	
		県交付金	20,208	20,208	0	
	県補助金		2,793	0	2,793	
		県補助金	2,793	0	2,793	
	県受託金		21,696	16,586	5,110	
		栽培技術普及指導事業	350	350	0	
		施設維持管理	9,102	6,873	2,229	
		マサバ種苗生産試験	1,110	913	197	
		マサバ晩期採卵試験	1,841	1,770	71	
		キジハタ早期採卵試験	0	1,154	△ 1,154	
		キジハタ試験放流魚種苗生産	905	855	50	
		ツルアラメ藻場造成試験	711	730	△ 19	
		アラメツルアラメ種苗生産	413	372	41	
		マナマコ飼育	1,132	1,071	61	
		ヒラメ種苗生産	687	0	687	新規
		アワビ種苗生産	1,215	0	1,215	新規
		次世代藻場造成種の導入性調査	4,230	0	4,230	新規
		アユ養卵放流	0	1,516	△ 1,516	
		アユ親魚養成及び放流業務	0	982	△ 982	
諸 収 入			277	298	△ 21	
		受取利息	276	297	△ 21	
		雑 入	1	1	0	
独自事業収入			71,972	77,869	△ 5,897	
	生産収入		56,992	62,899	△ 5,907	
		種苗生産収入	53,392	58,749	△ 5,357	
		展示養殖収入	3,600	4,150	△ 550	
	受託金収入		14,980	14,970	10	
		海のごちそう地域 in 鳥取業務	14,980	14,970	10	
当期収入合計(A)			116,946	114,961	1,985	
前期繰越収支差額			27,665	16,226	11,439	
収入合計(B)			144,611	131,187	13,424	

(支出)

(単位:千円)

科 目			本 年 度	前 年 度	差 引 増 減	備 考
大 項 目	中 項 目	小 項 目				
法人会計			2,740	2,520	220	評議員会・理事会・監事会経費
	職員費		1,904	1,708	196	
		給料手当	1,574	1,378	196	
		福利厚生費	258	258	0	
		退職手当掛金	72	72	0	
	会議費		125	125	0	
		旅費	70	70	0	
		食料費	55	55	0	
	事務費		711	687	24	
		役員報酬	330	330	0	評議員・理事・監事報酬
		臨時雇賃金	266	262	4	
		消耗品費	5	5	0	
		燃料費	50	40	10	
		光熱水費	50	40	10	
		通信運搬費	10	10	0	
事業費			118,156	109,252	8,904	
	職員費		46,325	42,384	3,941	
		給料手当	38,320	34,567	3,753	
		福利厚生費	5,917	5,921	△ 4	
		退職手当掛金	2,088	1,896	192	
	事務費		7,498	8,429	△ 931	
		臨時雇賃金	2,388	2,388	0	
		福利厚生費	266	266	0	
		通信運搬費	342	342	0	
		減価償却費	0	0	0	
		消耗品費	107	107	0	
		修繕費	100	100	0	
		印刷製本費	73	73	0	
		燃料費	254	254	0	
		光熱水費	253	253	0	
		使用料及賃借料	389	389	0	
		保険料	130	130	0	
		諸謝金	20	20	0	
		租税公課	2,468	3,399	△ 931	
		支払い負担金	48	48	0	
		税理士事務所顧問料	445	445	0	
		支払手数料	215	215	0	
	会議・研修費		417	417	0	
		旅費交通費	367	367	0	

(単位:千円)

科 目			本 年 度	前 年 度	差 引 増 減	備 考
大 項 目	中 項 目	小 項 目				
		食料費	50	50	0	
	県受託事業費		16,178	10,979	5,199	
	栽培技術普及指導費		350	350	0	
		需用費	251	251	0	
		賃借料	30	30	0	
		通信運搬費	7	7	0	
		印刷製本費	30	30	0	
		公課費	32	32	0	
	施設維持管理		3,499	2,248	1,251	
		需用費	804	731	73	
		修繕料	1,512	705	807	
		役務費	196	187	9	
		公課費	987	625	362	
	マサバ試験用種苗生産		1,110	913	197	
		臨時雇賃金	475	451	24	
		需用費	259	211	48	
		光熱水費	270	163	107	
		印刷製本費	5	5	0	
		公課費	101	83	18	
	マサバ晩期採卵試験		1,841	1,770	71	
		臨時雇賃金	262	248	14	
		親魚購入費	400	400	0	
		消耗品費	509	509	0	
		光熱水費	500	450	50	
		印刷製本費	2	2	0	
		公課費	168	161	7	
	キジハタ早期採卵試験		0	1,154	△ 1,154	
		臨時雇賃金	0	331	△ 331	
		親魚購入費	0	75	△ 75	
		消耗品費	0	193	△ 193	
		光熱水費	0	450	△ 450	
		公課費	0	105	△ 105	
	キジハタ試験放流用種苗生産		932	855	77	
		臨時雇賃金	436	413	23	
		需用費	256	224	32	
		光熱水費	154	139	15	
		通信運搬費	1	1	0	
		公課費	85	78	7	
	ツルアラメ藻場造成試験		768	730	38	
		臨時雇賃金	555	526	29	

(単位:千円)

科 目			本 年 度	前 年 度	差 引 増 減	備 考
大 項 目	中 項 目	小 項 目				
		需用費	108	105	3	
		光熱水費	33	30	3	
		印刷製本費	2	2	0	
		公課費	70	67	3	
	アラメ・ツルアラメ種苗生産		414	372	42	
		臨時雇賃金	309	293	16	
		需用費	23	22	1	
		光熱水費	41	20	21	
		印刷製本費	3	3	0	
		公課費	38	34	4	
	マナマコ飼育		1,132	1,071	61	
		臨時雇賃金	475	451	24	
		需用費	331	315	16	
		光熱水費	221	200	21	
		通信運搬費	0	5	△ 5	
		印刷製本費	2	2	0	
		公課費	103	98	5	
	ヒラメ種苗生産		687	0	687	
		臨時雇賃金	278	0	278	
		需用費	173	0	173	
		光熱水費	170	0	170	
		印刷製本費	3	0	3	
		公課費	63	0	63	
	アワビ種苗生産		1,215	0	1,215	
		臨時雇賃金	475	0	475	
		需用費	394	0	394	
		光熱水費	230	0	230	
		通信運搬費	2	0	2	
		印刷製本費	3	0	3	
		公課費	111	0	111	
	次世代藻場造成種の導入性調査		4,230	0	4,230	
		備品	1,130	0	1,130	
		臨時雇賃金	871	0	871	
		需用費	778	0	778	
		光熱水費	350	0	350	
		旅費	676	0	676	
		通信運搬費	40	0	40	
		公課費	385	0	385	
	アユ発眼卵放流		0	1,516	△ 1,516	
		臨時雇賃金	0	361	△ 361	

(単位:千円)

科 目			本 年 度	前 年 度	差 引 増 減	備 考
大 項 目	中 項 目	小 項 目				
		需用費	0	557	△ 557	
		光熱水費	0	450	△ 450	
		通信運搬費	0	8	△ 8	
		印刷製本費	0	2	△ 2	
		公課費	0	138	△ 138	
	<b>独自事業費</b>		<b>47,738</b>	<b>47,043</b>	<b>695</b>	
	種苗生産事業		31,338	30,179	1,159	
		臨時雇賃金	4,546	6,991	△ 2,445	アワビ・サザエ・ヒラメ・マ
		需用費	11,170	9,267	1,903	サバ・キジハタ・アユ・ア
		光熱水費	12,351	10,062	2,289	ラメ
		通信運搬費	23	23	0	
		燃料費	203	191	12	
		委託料	0	0	0	
		諸謝金	185	185	0	
		使用料及び賃借料	2,840	3,440	△ 600	マサバ施設利用料(6円/尾)
		支払い負担金	20	20	0	
	展示養殖事業		2,480	2,954	△ 474	
		臨時雇賃金	74	235	△ 161	ヒラメ・アワビ
		需用費	1,805	1,915	△ 110	
		光熱水費	600	800	△ 200	
		通信費	1	4	△ 3	
	海のごちそう地域 in 鳥取		13,720	13,710	10	
		鳥取ブルーカーボンPJ	11,997	11,997	0	
		臨時雇賃金	216	216	0	
		需用費	160	160	0	
		通信運搬費	40	40	0	
		公課費	200	200	0	
		ムラサキウニ畜養試験	1,107	1,097	10	
		臨時雇賃金	380	380	0	
		需用費	570	560	10	
		光熱水費	150	150	0	
		通信運搬費	7	7	0	
	新規事業開拓試験費		200	200	0	
		需用費	150	150	0	
	種苗生産・養殖試験費	光熱水費	50	50	0	
<b>当期支出合計(C)</b>			<b>120,896</b>	<b>111,772</b>	<b>9,124</b>	
<b>当期収支差額(A)-(C)</b>			<b>△3,950</b>	<b>3,189</b>	<b>△ 7,139</b>	
<b>次期繰越収支差額(B)-(C)</b>			<b>23,715</b>	<b>19,415</b>	<b>4,300</b>	

## 正味財産増減予算書(内訳表)

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	資源維持培養事業	共通	合 計		
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
<b>1. 経常増減の部</b>					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	237,000		237,000	20,000	257,000
基本財産受取利息	237,000		237,000	20,000	257,000
受取補助金等	21,101,000		21,101,000	1,900,000	23,001,000
県交付金	18,308,000		18,308,000	1,900,000	20,208,000
県補助金	2,793,000		2,793,000	0	2,793,000
事業収益	93,068,000		93,068,000	600,000	93,668,000
県委託金	21,696,000		21,696,000	0	21,696,000
独自事業収益	71,372,000		71,372,000	600,000	71,972,000
雑収益	20,000		20,000	0	20,000
受取利息等	20,000		20,000	0	20,000
経常収益計	114,426,000		114,426,000	2,520,000	116,946,000
(2) 経常費用					
事業費	118,156,000		118,156,000		118,156,000
給料手当	38,320,000		38,320,000		38,320,000
臨時雇賃金	11,740,000		11,740,000		11,740,000
福利厚生費	6,183,000		6,183,000		6,183,000
退職金掛金	2,088,000		2,088,000		2,088,000
旅費交通費	1,043,000		1,043,000		1,043,000
会議費	50,000		50,000		50,000
通信運搬費	466,000		466,000		466,000
備品購入費	1,130,000		1,130,000		1,130,000
減価償却費	0		0		0
消耗品費	18,248,000		18,248,000		18,248,000
修繕費	1,612,000		1,612,000		1,612,000
印刷製本費	120,000		120,000		120,000
燃料費	457,000		457,000		457,000
光熱水料費	15,373,000		15,373,000		15,373,000
賃借料	3,259,000		3,259,000		3,259,000
委託料	11,997,000		11,997,000		11,997,000
保険料	130,000		130,000		130,000
諸謝金	205,000		205,000		205,000
租税公課	4,811,000		4,811,000		4,811,000
支払負担金	68,000		68,000		68,000
支払手数料	856,000		856,000		856,000

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	資源維持培養事業	共通	合 計		
管理費				2,740,000	2,740,000
役員報酬				330,000	330,000
給料手当				1,574,000	1,574,000
臨時雇賃金				266,000	266,000
福利厚生費				258,000	258,000
退職金掛金				72,000	72,000
旅費交通費				70,000	70,000
会議費				55,000	55,000
通信運搬費				10,000	10,000
消耗品費				5,000	5,000
修繕費				0	0
印刷製本費				0	0
光熱水料費				50,000	50,000
燃料費				50,000	50,000
賃借料				0	0
保険料				0	0
諸謝金				0	0
租税公課				0	0
支払負担金				0	0
支払手数料				0	0
經常費用計	118,156,000		118,156,000	2,740,000	120,896,000
<b>当期經常増減額</b>	<b>△ 3,730,000</b>		<b>△ 3,730,000</b>	<b>△ 220,000</b>	<b>△ 3,950,000</b>
<b>2. 經常外増減の部</b>					
(1) 經常外収益					
經常外収益計	0		0	0	0
(2) 經常外費用					
經常外費用計	0		0	0	0
<b>当期經常外増減額</b>	<b>0</b>		<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
当期一般正味財産増減額	△ 3,730,000		△ 3,730,000	△ 220,000	△ 3,950,000
一般正味財産期首残高	27,665,000		27,665,000		27,665,000
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>23,935,000</b>		<b>23,935,000</b>	<b>△ 220,000</b>	<b>23,715,000</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
受取補助金等	21,101,000		21,101,000	1,900,000	23,001,000
基本財産受取利息	237,000		237,000	20,000	257,000
一般正味財産への振替額	△ 21,338,000		△ 21,338,000	△ 1,920,000	△ 23,258,000
当期指定正味財産増減額	0		0	0	0
指定正味財産期首残高	228,505,400		228,505,400	25,350,600	253,856,000
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>228,505,400</b>		<b>228,505,400</b>	<b>25,350,600</b>	<b>253,856,000</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>252,440,400</b>		<b>252,440,400</b>	<b>25,130,600</b>	<b>277,571,000</b>